

## 成績評価の客観的な指標の算出方法

単位認定方法・基準は以下の通り

●学生便覧P 1 3 「2. 履修の手引き」より

6. 学習評価と単位の認定

- ・単位の認定は考查の結果による学習評価と出席時数の充足を基に判定する。
- ・本校の教育課程の出席時数が3分の2に満たない者は単位の認定はしない。

●学生便覧P 1 4 「学習評価」より

単位認定試験

定期考查は、前期（4月～9月）・後期（10月～3月）の2回とする。ただし、半期をもって終了する場合には1回とする。

学習成績の評価

成績評価は、A（80点以上）、B（79点～65点）、C（64点～50点）、D（50点未満）の4段階とし、D評価は不合格とする。

成績は100点満点の本校基準により「A、B、C、D」の4段階として評価し、点数の平均値を基に成績の分布状況を指標として設定している。